盛岡市総合計画を策定しました

共に目指す将来像

# 輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡

## 総合計画の位置づけ

総合計画は市政運営を総合的かつ計画的に進めるための最上位計画であり、本市の目指す将来像やその実現に向けて展開する市政の各分野における施策などを体系的に示すもので、市民・NPO・民間事業者・行政などが共にまちづくりに取り組むための計画です。各分野の個別計画や施策などは、この計画に沿って進められます。

## 基本構想の目的

❶目指す将来像や基本目標を示し、市民との共有を図ります。

❷各施策分野で策定している個別計画を着実に推進することで、何をどのように実現するのかを体系的に整理します。

## 基本構想の期間

令和7年度 2025 ▶ 令和16年度 2034年度
までの10年間

## 社会の潮流 ～総合計画の背景～

目指す将来像、基本目標などを設定するにあたり、その背景となる経済・社会情勢など9つの潮流を重視しました。

- ☑ 急激な人口減少
- ☑ グローバル経済におけるリスクの拡大
- ☑ 人のつながりの希薄化
- ☑ 新技術の急速な発展
- ☑ 安全・安心への意識の高まり
- ☑ 職業・働き方の多様化
- ☑ 都市間競争の変化
- ☑ 持続可能な地球環境への関心の高まり
- ☑ 広域圏における連携強化の重要性の高まり

## 4つの基本目標

目指す将来像を実現するためのまちづくりの理念や方向性を示し、具体的に施策や事務事業を展開する上で、次の４つのまちづくりの基本目標を設定しました。

基本目標 1

### 豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり

本市が世界から注目される中で、豊かな歴史・文化・産業・自然環境を生かして本市の魅力を更に高め、可能性を広げながら、地域資源により活力を生み出すまちづくりを進めます。

- ▼商工業の振興
- ▼農林業の振興
- ▼雇用対策の充実
- ▼魅力の創造・発信
- ▼観光の振興
- ▼歴史・文化の継承



基本目標 2

### 人を育み未来を選べるまちづくり

社会を支える人材を育てることが一層重要になる中で、出産・子育て・教育・生きがいづくりなど、人を育むための仕組みを充実させ、多様性を尊重しながら、誰もが希望する未来を選択できるまちづくりを進めます。

- ▼子ども・若者への支援
- ▼子どもの教育の充実
- ▼人権尊重・男女共同参画の推進
- ▼芸術文化の振興
- ▼スポーツの推進
- ▼生涯学習の推進



基本目標 3

### 人がいきいきとつながり支え合うまちづくり

少子高齢化が進む中で、人々の支え合いなどの共助、社会福祉などの公助の充実によって、安心して暮らし、生きがいや希望を持って、心身ともに健康であり続けることができるまちづくりを進めます。

- ▼地域福祉の推進
- ▼高齢者福祉の充実
- ▼障がい者福祉の充実
- ▼生活困窮者への支援
- ▼健康づくり・医療の充実
- ▼地域コミュニティの維持・活性化



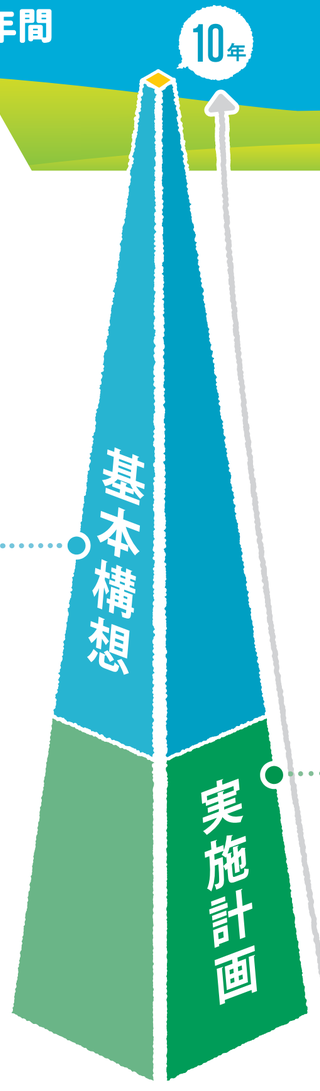
基本目標 4

### 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

安全・安心に対する意識が高まる中、災害に強いまちづくりを進めるとともに、恵み豊かな環境の下で、市民が安全・安心で快適に暮らすことができる生活基盤を維持し、市民の思いや時代のニーズに寄り添ったまちづくりを進めます。

- ▼災害に強い地域づくり
- ▼安全・安心な暮らしの確保
- ▼環境の保全・創造
- ▼コンパクトなまちづくりの推進
- ▼都市基盤施設の維持・強化
- ▼快適な都市環境の形成
- ▼交通環境の構築






## 計画の目的

財政見通しを勘案しながら、主要な事業を施策体系別に示し、効果的・効率的な自治体経営の下で、基本構想に掲げる４つの基本目標を達成し、共に目指す将来像を実現することを目的とします。

## 計画の範囲

基本構想に掲げる、共に目指す将来像の実現に向けた施策に基づく各種事業のうち、令和16年度（2034年度）までの計画期間内に優先的かつ重点的に実施する事業を範囲とします。

## 計画の期間

市民のニーズや社会の変化に対応し、事業を計画的かつ効率的に進める必要があることから、令和７年度（2025年度）から令和16年度（2034年度）まで毎年度見直しを行い、向こう３カ年の計画を策定します。

## 未来創造プロジェクト

我が国では少子化が急速に進んでおり、本市においては若者の転出などによる人口減少が続き、それに伴う経済活動の縮小、地域コミュニティの担い手不足など、少子化と人口減少が社会全体へ与える影響について懸念されています。

こうした現状を踏まえ、人口対策に資する重点的・施策横断的な取り組みを「未来創造プロジェクト」として総合計画に位置付け、社会減・自然減対策を一層推進します。

**社会減**… 転入者数が転出者数を下回ること

**自然減**… 出生者数が死亡者数を下回ること

## 計画の進行管理

計画の推進については、行政評価システムを活用し、Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Action（改善）のマネジメントサイクルに従い進行管理を行います。

### 基本構想と実施計画の期間

**基本構想**
期間／令和7年度～令和16年度

**実施計画**




（3カ年／毎年度作成）

共に目指す将来像
輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡

### 令和７年度（2025年度）から令和９年度（2027年度）までの取り組み

**社会減対策　働きたい・住み続けたい・行ってみたいまち創造プロジェクト**

雇用・所得などの経済状況に直結する課題の解決を図ることで、若者をはじめとする生産年齢人口を増やす取り組みを進めます。

**自然減対策　夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト**

複雑化・多様化する子育てに関する課題の解決を図ることで、安心して子育てができる環境を創出する取り組みを進めます。

## 総合計画の策定に携わった市民の声

総合計画の策定にあたり、市民の皆さんと将来の盛岡市を共に考えるために、各種アンケート調査や市民ワークショップ、市民フォーラムなどを開催し、多くの皆さんに参画いただきました。



長岡（ながおか） 剣汰（けんた）さん
（市立高３年※取材当時）

### フォーラムに参加

まちづくりへのさまざまな意見を自分なりに考えることができたのはとても良い経験でしたし、多くの人がまちづくりに関わっていることを意識するようになりました。盛岡城跡公園を散歩するのが好きなので、若い人も地域の歴史や自然を感じられるまちになってほしいですね。

### ワークショップに参加

さまざまな参加者が多様な意見を出し合いながら、未来の盛岡について考える良い機会でした。私たち市民の一人一人が、まちの在り方に関心を持ち、自分たちの手で盛岡の次の10年をつくっていく意識を持つこと。それが、盛岡というまちとそこに暮らす私たちの幸せにつながっていくと思います。



玉木（たまき） 春香（はるか）さん
（向中野六）

総合計画の本編や概要版を掲載！
計画を詳しく知りたい方はこちらから▶

## 市長コラム

新しい総合計画は、皆さんの声を直接聞きながら策定したいと思い、ワークショップやフォーラムには私も参加し、さまざまなお話を聞きながら創り上げてきました。

これからの盛岡は、市民の皆さん、事業者の皆さん、行政が力を合わせて創っていくことが大切だと思っています。

みんなで「共に！」　私も皆さんと心を一つにまちづくりに取り組んでいきます。

盛岡市長　内舘　茂

